

県内企業トップ、入社式で訓示



社会人としての決意を述べる新入社員代表＝岐阜市神田町、十六フィナンシャルグループ本社

新時代を築け

新年度が始まり、3日は県内の多くの企業で入社式が行われた。新型コロナウイルス禍から社会経済が正常化する中で、マスクなしで式典を行った企業も見られた。「未来に向かって一緒に羽ばたいていこう」「豊かな人生を実現してほしい」「経験は生かされ、必ず未来につながる」。企業のトップは、会社の成長を支える新入社員にメッセージを送った。

(カッコ内は採用人数)

なりたいたい姿を
しっかり想像

十六フィナンシャル
グループ



池田直樹社長
この4月、新しい中期経営計画をスタートさせる

ともに三つの転機を迎えた。十六銀行に所属していた社員が持ち株会社の十六FGの所属になったこと、新しい人事制度を導入したこと、そして十六FGに入社する初めての新社員としてやる気に満ちた皆さんを迎えたことだ。当社グループには生まれ育った地域に貢献したいとの共通の思いがある。なりたいたい姿をしっかりとイメージし、行動してほしい。(108人)

未来に向かい
共に羽ばたく

岐阜信用金庫



好岡政宏理事長
岐阜信用金庫は来年、創立100周年を迎える。小

さな中に閉じこもることなく将来を展望できる力、未知の世界へ羽ばたくチャレンジ精神、今ないものを創り上げる発想力を持った職員を必要としている。皆さんと一緒に100周年を迎え、その先も「地域になくはならない金融機関」としてさらに発展できるよう、しっかりとした精神と意気込みで未来に向かって一緒に羽ばたいていこう。(73人)

すべての人に
笑顔をお届け

西濃運輸



小寺康久社長
われわれの社会における存在意義を表現すると「すべて

ての人に笑顔と幸せをお届けすることだ。常に心にとどめて業務に励んでほしい。「すべての人」とはお客さまや社員に限らない。どうか広い視野で「誰か困っている人はいないか、自分ができることはないか」と考えられる人間になってほしい。一人一人が人の役に立つこと、人を笑顔にすることを中心から喜べる人間になれば、当社の未来は明るいと考ええる。(162人)

挑戦する喜び
達成感感じて

太平洋工業



小川哲史社長
厳しいグローバル競争を生き抜くには、変わ

り続ける会社でなければならない。常に改善を進め、新しい発想で挑戦する風土を醸成し、変わることが当たり前になる。企業文化を定着させた。皆さんには新しいことに挑戦し、挑戦することの喜び、達成感を味わってほしい。一方で失敗を次の挑戦への糧とし、成長につなげてほしい。会社を変える即戦力、イノベーションの原動力になってくれることを期待する。(56人)

前例主義破り
会社を変えて

ヒマラヤ



小森裕作会長兼社長
会社を変えていくためには前例主義、既成

概念を打破することが大事だ。時代の流れに逆らわず、会社を変える、そして自分の生活を変えることが必要だ。自分の信念も大事だが、まずはどんなことも受け入れる姿勢を持つてほしい。人生は挫折と失敗の繰り返しだが、一つでも当たればそれは大成功だと思おう。失敗を恐れず、チャレンジしてほしい。「風をよめ、よんだら跳べ」。この姿勢を大切にしてほしい。(37人)

成長や変化し
夢をかなえて

大垣共立銀行



境敏幸頭取
社会人に必要なのは、自分で考える、一歩踏み出す、チームワークを大切に

する。チームワークを大切にすることだ。正しい情報をいかに見つけて解釈するのかが難しくなってきた。われわれの仕事はチームでやっていく。一つの目標に向かって力を合わせ、お客さまに評価してもらうことが喜びになる。何を喜ぶとするのかを考えて仕事に取り組み、良い人生を送れる。一緒にお客さまに喜んでもらう集団になりたい。(113人)

お客の喜びへ
力を合わせる

バローホールディングス



田代正美会長兼CEO
私が入社式に臨んだ約50年前と大きく変わ

ったことは、情報がいくらでも流れてくることだ。正しい情報をいかに見つけて解釈するのかが難しくなってきた。われわれの仕事はチームでやっていく。一つの目標に向かって力を合わせ、お客さまに評価してもらうことが喜びになる。何を喜ぶとするのかを考えて仕事に取り組み、良い人生を送れる。一緒にお客さまに喜んでもらう集団になりたい。(607人)

柔軟な発想で
困難に対応を

イビデン



青木武志社長
イビデングループの一員、社会人としての責任を自覚

し、「柔軟性を持った発想力・学ぶ力」「実行力・物事を動かす力」「周りの力を借りて自分の力に変えて巻き込む力」を身に付け、バックキャスト思考を実践してほしい。当社は今年で111周年。柔軟な発想を持ち、周囲とのコミュニケーションを図りながら、困難への対応力(レジリエンス)を高め、持続的な成長を遂げられる会社を目指す。(247人)

社会に貢献し
自らが成長を

トーカイ



小野木孝二社長
トーカイグループはサービス業として、人と地球の清

潔と健康を使命とし、社会に貢献することを目指している。皆さんには人の役に立つことは何でもやってほしい。「ありがとう」という言葉をもらうことは、仕事に対する自信や喜びにつながる。それぞれの業務で、その道のプロフェッショナルとなり、仕事を通じて社会やお客さまに貢献することで、自ら成長し素晴らしい人間となることを期待している。(182人)

主体性を持ち
自ら学び挑戦

KAIグループ



遠藤浩彰社長兼COO
1人の歩みではなく、100人の一歩を大切に

している。KAIファミリーの一員として一緒に働く上で、誠実、謙虚、敬意を持った感謝の三つの姿勢を大切にしてほしい。また、成長し続けるため自ら考えて学び、挑戦し、革新し続けてほしい。実り多い充実した人生になるかは、自分次第だ。さまざまなものに関心を持って、自分自身のために主体性を持って何事にも前向きに進んでほしい。(15人)